

2015 日本のうたごえ祭典in愛知

〈編集・発行〉2015日本のうたごえ祭典in愛知 祭典実行委員会事務局

〒454-0032 名古屋市中川区荒江町7-5 tel 052-355-6119 fax 052-355-7035

〈Eメール〉aichisaiten@rhythm.ocn.ne.jp 〈祭典HP〉http://utagoenet.com/aichi/



第3回 祭典実行委員会 うたって参加する運動をつくってゆく

60名参加で開催



第3回祭典実行委員会が5月2日（土）労働会館ホールで60名の参加で開催されました。冒頭に舟橋運営委員長から「あと7カ月に迫ってきました。今実行委員会は全国に対して祭典の中味をアピールして、うたって参加する運動を呼びかけると同時に制作協力金の要請も急がれます。県内では企画の確定と歌い手組織の努力が待ったなしです。また組織ではチケット普及をする為の準備を強固なものにし愛知で祭典をやって良かったね！と言われるような取り組みにしていきましょう。その為に“投げない・怒らない・あきらめない”の3ないを肝に銘じ、何事も丁寧に対応してゆきましょう」と挨拶がありました。

☆企画委員会から

◆この間の経過について

第2回祭典実行委員会以後リハーサルプランの要望が出されていますが、まだ出来ていません。地域の祭典（合唱発表会）に分野として出演をする条件と具体化を進めています。

特別音楽会、小・大音楽会はそれぞれのチラシを準備しています。全国に募集する演目については演奏人数の状況や今後の日程についてが出されました。チケットの分野での取り扱いの要望などがだされました。

◆今回の企画のポイントについて

①500人太鼓

うたが入り、講習会を通して広げてゆくことすすめられています。

②オープニング

長崎・広島のうたごえ、被爆者、NPTに合唱の中核に大合同を考えています。

③フィナーレ

愛媛への引き継ぎの関係で、林学さんの「おくりもの」にプラスして中部合同「私の子どもたちへ」など選曲案が出てきています。全員合唱の故郷も編曲など調整中です。

④働くもの集まれ

当初から青年も、保育、医療も労働者という視点からとりくまれており、次代を担う人たちのステージでもあり「僕らは元気」も取り組むことが確認された。

⑤高校生のステージ

困難な中を模索。愛知の特色の私学運動も旺盛、群青を選曲しそれをうたう高校生を粘り強く呼びかけていきます。

⑥沖縄・福島に連帯するみんなうたう会 具体化はこれから。

⑦舞台準備

演奏人数の確定がステージの進行に不可欠ですので、ぜひ早めに目標と出演登録を急いで下さい。

⑧自然エネルギー

自転車での発電装置を使ってパフォーマンスを検討中。

⑨財政

さらなる精査をしていきます。各分野の活動に対し一定の運営資金を出すことを決めました。



☆組織委員会から

各団体の努力に感動しています。今日はチケット2000枚を用意でき、各地区に目安普及数に相当して配布します。さらに各地区で必要な体制を確立し、特別指定席の指定席の希望扱いなど進めて下さい。またプログラム広告は400口を各地区単位でお願いします。うたごえ新聞は、現在922部です。

5月中に1000部をめざしましょう。各団体の中の未購読の方そして呼びかけ人の方にも購読を呼びかけていきましょう。合わせてうたごえ協議会の加盟も含めてすすめていきましょう。今後は多くの行事の情報を集め行動していきたいと思います。

☆事務局・財政・事業委員会から

本チラシは現在準備中で3種類。ご意見を寄せて下さい。制作協力金の全国はこれからです。また支出についても補助等準備しています。その他の支出についても精査しながら進めていきます。大音楽会、特別音楽会指定席の割合も至急検討していきます。事業からはTシャツは早めに購入をすすめて下さい、ファイルは足踏み状態なので一枚でも200円で販売します。イメージソングCDも各地区合唱発表会等での取扱いをお願いします。

■今後の方針

◇第4回実行委員会7/25に向けての活動骨子

- ①企画委員会分野、演奏の歌い手の募集と拡大・練習会の成功
- ②チラシ・チケットの普及各分野：各地域委員会・各団体ごとの組織目標の具体化
- ③うたごえ新聞 1000人を達成してさらに広げる。
- ④各データの収集整備(制作協力金、チケット扱い、出演登録、他)とニュースの発行。



◇5月・6月・7月 前半期の主な活動

第4回祭典実行委員会7/25 前半期の集約点とする

- ①各地区の合唱発表会を近年最高の団体で成功させる 150団体
- ②平和行進の中で愛知祭典をアピールする。
- ③全国教育講習会(松本)で全国にアピール
- ④チケット、うたい手、うたごえ新聞読者、制作協力金の4つのポケットに夢を入れよう。
- ⑤県の合唱発表会(7/18・19稲沢)を成功させる。

☆まとめ

第3回の実行委員会は外に向かって広げてゆく段階になりました。チケットについても本日配券をしました。また本チラシも準備しています。各分野では練習会も始まりこれからが正念場です。それぞれの事案に丁寧に対応してゆく事と、今どこまで進んでいるのか、足りないところは何かを絶えずみんなの中で確認して進めていか

企画関係 質問・意見

◆リハーサル(コカリナ)の時間は?

◇21日の前日は仕込みなど有って確定は出来ない。希望もとりながら各セクションで詰めていきたい。

◆企画の各分野の補助は請求しないと出ないのか?

◇出せますので各分野と直接打ち合わせをします。

●意見

オープニングのところは、広島・長崎のうたごえに申し入れて、きちっと紹介して欲しい、そこに参加する意味のある演出をお願いしたい。

組織・事務局関係 質問・意見

◆新しいチラシはいつできますか?

◇詳細はこれからだが、早くつくります。

◆各チケットに今日組織として発券しますので、販売時期もまだありますので売り方も考えて普及をして下さい。組織としては早く売り切りたい。

◆本チラシをつくった後にも呼びかけ人を各界にさらに広げる為に、第2第3の本チラシをつくって欲しい。

◆登録については早めの対応が必要。早く登録を心がけて下さい。また子どもかの判断が出来るように。

◇8月・9月・10月・11月 後半期の主な活動

第5回実行委員会9/22を後半期の中間とする

目標値の達成と判断時期

- ①原爆犠牲者を偲ぶつどい (8/3)
- ②愛知のうたごえ創作発表会 (9/5)
- ③池辺氏を迎えての練習会 (9/5)
- ④うたごえ新聞まつり (9/6)

第6回祭典実行委員会 10/24(土)

- ①愛知赤旗まつり 11/1

日本のうたごえ祭典 in 愛知 11/21/22/23

なければなりません。この事を最後までやり抜く様に心がけたいものです。まだまだ不十分なところも多々ございますが、ひとつひとつ克服してみなさんと共にがんばっていきましょう。